

行政評価シート(事後評価)

コード (107) 12-2-2	事務事業名 青少年向けスポーツ大会事業	所管部課 教育部スポーツ振興課(旧生涯学習部スポーツ振興課)
---------------------	------------------------	-----------------------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	青少年のスポーツ振興及び競技力の向上を図る。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等			
	西東京市体育協会に委託し、青少年対象のスポーツ大会を開催する。なお、平成17年度までは財団で当該事業を実施し、平成18年度から本市で実施することとなった。 ・少年野球大会 ・少年サッカー大会 ・ジュニアユースサッカー大会			
事業開始時期	18	年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)					550
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	内 其他 ( )					
財源	一般財源		0	0	550	736
所要人員(B)	人				0.15	0.15
人件費(C)=平均給与×(B)	千円		0	0	1224	1224
臨時職員等賃金(C')	千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円		0	0	1,774	1,960
単位当たりコスト (E)=(D)/( )	千円		#DIV/0!	#DIV/0!	591	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	大会開催数	実績値	回				3
	実績値						
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
評価指標の設定	成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	一 参加人数	目標値	人			1,000	1,000
実績値		人			1,071		
二 卒業後に継続してスポーツを行う人数	目標値	人					
	実績値	人					
(指標の説明・数値変化の理由 など)							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	文化・スポーツ振興財団が主催していた大会を、平成18年度より教育委員会を引き継いで実施。3大会で1,000人を超える参加者があり、好評。	
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	青少年対象の大会を実施している自治体が多い。近隣各市の中では清瀬市が多く大会を実施している。
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	体育協会所属の各競技連盟や協会などが行っている大会もある。

コード (107) 12-2-2	事務事業名 青少年向けスポーツ大会事業	所管部課 教育部スポーツ振興課(旧生涯学習部スポーツ振興課)
---------------------	------------------------	-----------------------------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成18年度に初めて教育委員会主催で開催したので、今年度は引き続き継続事業として実施し、課題点等を整理していきたい。</p> <p>なお、大会の運営にあたっては、体育協会との連携を強化し、効率よく事務の振り分けを行う必要がある。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>体育協会と連携し、青少年の野球大会、サッカー大会を開催している。</p> <p>参加者数は約1,000人であり、費用対効果からみても適正な事業である。</p> <p>平成18年度に文化・スポーツ振興財団から引き継いだ事業であり、当面、体育協会と連携をとりながら継続実施とすることが妥当であると判断する。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	2			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成18年度に文化・スポーツ振興財団から引き継いだ事業であり、当面は体育協会との連携を図りながら実施し、事業の課題等を整理していく必要がある。</p>